

# 梵珠ガイド会通信

2024 - 05 号  
2024年 08月01日  
自然ふれあい  
ボランティアガイド会

## ■ 五所川原農林高校森林科学科生徒が梵珠山系縦走！



◆魔の岳にて

7月10日、五所川原農林高校森林科学科の1・2年生、27人が梵珠山頂～馬ノ神山～魔の岳の縦走に挑戦しました。

当日のガイド案内は、鈴木氏と芳賀氏の2名。センター前を出発し、梵珠山頂へは27名全員が登頂し、2名が山頂から下山し、馬ノ神山では13名が縦走を中止し、完歩した生徒は12名でありました。

センター主催の行事では、空沼から魔の岳、馬ノ神山、梵珠山頂、センターのコースとなりますが、今回はその逆コース。

梵珠山頂から終点までは、6月に笹を中心に刈り払いしたばかりですが、その他の草木も茂り、昨夜来からの雨で草木も登山道に被さり、先頭を歩くボランティアガイドは一苦労しました。

センターの秋のこのコース利用の前に、もう一度刈り払いが必須と感じました。

その中で、梵珠山頂から馬ノ神山までの区間で、雨に濡れた木々の葉の緑が美しいと感動していた生徒がいました。

五所川原農林高校の校舎や水田、畑からは見慣れている梵珠山系ですが、今回、その縦走に挑戦しいい経験になったことと思います。

今回の縦走に参加した生徒の中には、将来、森林管理の仕事に就く方もあるかと思えます。この体験が良い思い出になればいいですね。

当日担当したガイドの鈴木氏のレポートを元に編集しました。



◆梵珠山頂にて



◆梵珠山頂にて記念撮影

## ■ 緑の少年団 雨の中の観察会と室内研修



◆竹馬を体験



◆傘をさしての観察

7月27日（土）、ヒノキアスナロ緑の少年団、総勢13名が自然ふれあいセンターを訪れました。当初の予定では梵珠山登山でしたが、マンガンの道の橋工事が始まり通行止めとなり、当日も朝からのあいにくの雨とあって、室内研修と傘をさしてのコウモリ小屋までの観察会となりました。

室内では、梵珠山の四季の美しさを紹介したDVDと梵珠山の様々な鳥の特徴や子育てするキセキレイを取り上げたDVDを鑑賞しました。

変わらず降り続く雨の中、傘をさしコウモリ小屋までの観察路を進みました。途中、トチの実を観察し「トチ水」の作り方や効能について須々田氏が説明し、参加者は真剣に聞いていました。

ひょうたん池の前のノリウツギの葉には「イカリモンガ」を発見し観察しました。途中の堰堤を流れる水は、流量も多く濁っていました。コウモリ小屋を見た後は、センターに帰り、庇にいる「コテテングコウモリ」を観察しその後、雨の中、センター前でしばし竹馬で遊びました。

参加者からは、「もっとチョウなどの生き物が見たかった」、「DVDに出てきたチョウがすごくきれいだった。捕まえてみたいと思った」、「トリカブトに興味があったけれど、見られなくて残念。虫が好きだからまた来たい」などの感想を述べていました。長内氏のレポートを元に編集しました。



◆コウモリ小屋見学



◆水量増した堰堤

## ■ ガイド会活動日誌

月 日	活 動 内 容	担当ガイド
7月10日	五所川原農林高校生梵珠山系縦走ガイド	鈴木・芳賀
7月27日	ヒノキアスナロ緑の少年団自然観察会	須々田・長内